

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トゥー・ミー

To Me

10

Oct 2026
Vol.377

【今月の表紙】

とよさとYOSAKOI

(関連記事13ページ)

【特集】

未来へつなぐ鳥獣被害対策

【ときめき人】

滝ヶ平 亜子 さん

CONTENTS —

- P 2 鳥獣被害対策
- P 8 今月のお知らせ
- P12 ホットライン
- P14 市民の広場
- P16 健康に関する情報
- P18 情報広場
- P24 ときめき人

【特集】 未来へつなぐ 鳥獣被害対策

全国的に野生鳥獣が農地や森林を荒らしたり、人を襲ったりする被害が増えています。本市においてもニホンジカやイノシシ、クマなどの目撃情報が相次ぎ、私たちの生活圏にまで影響が及んでいます。今回の特集では、市内の鳥獣被害対策の取り組みを紹介し、安全・安心な暮らしと農林業を守っていくため、私たち一人一人にできることを考えます。



野生鳥獣による被害が拡大

近年、イノシシやクマなどの野生鳥獣による被害のニュースを目にする機会が多くなりました。市内でも目撃数が増え、農林業の被害が拡大しています。

農林水産省の統計によると、令和6年度の野生鳥獣による農業被害額は全国で約188億円。市内では約787万円で、被害面積は約3.4^{ヘクタール}となっています。7年度の市内の被害額は約1千138万円で、被害面積は約8.5^{ヘクタール}。被害額、被害面積ともに前年度を大幅に上回る状況にあります。これは、鳥類による稲の被害と、獣類による果樹の被害が増えたことが大きな要因ですが、この数値は農地だけのもので、家庭菜園などは含まれていないため、実際の被害はさらに大きいと推測されます。

イノシシやクマの移動は広範囲にわたるため、被害の対象範囲も年々広がりを見せ、予測することが困難となっています。

市街地へのクマの出没が増加

近年、中山間地域だけでなく、市街地でもクマの目撃が多発。商業

施設内に侵入する事例も報道されています。クマによる人身被害も増加し、昨年は全国で過去最多を記録。国は、人の生活圏にクマやイノシシが出没した際、安全が確保されていることなどの条件の下で、市町村が依頼した猟友会などによる銃猟を可能とする「緊急銃猟制度」を昨年9月に施行しました。

これを受け、市は独自に緊急銃猟対応マニュアルを策定。今年6月にクマが市街地に出没した際、市民の安全を守るため、市長が緊急銃猟を指示しましたが、実際には発砲せずに捕獲されました。

環境の変化が出没増加の要因に

野生鳥獣の出没が増えた背景には、中山間地域の人口の減少や遊休農地の増加があり、特にニホンジカやイノシシの繁殖力は非常に高く、それらの要因から個体数が急激に増えたと考えられます。

また、山林内の餌が少なくなったことで、動物たちは食料を求めて人の生活圏へ進出せざるを得なくなりました。こうした中、私たちの生活と本市の豊かな農林業を守るため、最前線で鳥獣被害に立ち向かう人たちがいます。

守り、後世に残す 鳥獣被害対策への挑戦

近年、中山間地域にとどまらず、市街地でも発生している鳥獣被害。農作物や森林への被害は、私たちの日常生活に直結する問題となっています。

手間と苦労が一晩で台無しに

「明日収穫しようと思っていた矢先に、ごっそりやられるんです。朝起きて田んぼや畑を見て、本当にかっかりしますよ。そう話すのは、東和町内の中山間地域で農業を営む鈴木さんです。

「収穫期を迎えた米を半分ほど食べられたり、畑が容赦なく荒らされたりしたこともあります。手間暇かけて育てた農作物が一晩で台無しになったときのショックは、言葉になりません」と悔しさをにじませます。



電気柵を設置しても隙間があると侵入されるため、毎日点検を欠かさない



東和町米谷6区
鈴木 忠夫 さん

厄介なのが動物たちの学習能力。一度追い払ったとしても、すぐに学習してまた近づいてきます。そこで鈴木さんは昨年、市の補助を受けて電気柵を設置。「費用はかかりましたが、今のところは電気柵が一番効果があると感じています」と手ごたえを口にします。しかし、その一方で「誰か一人だけ対策しても、動物は別の農地に行って荒らす可能性があります。登米市の農業を守っていくためには、地域全体で協力して対策していくことが大切なんです」と訴えます。

数々の困難があっても、鈴木さんが農業を続けられるのは、一緒に農業を営む仲間たちとの絆と、農業への思いがあるからこそ。「自分たちが作った米を食べて喜んでくれる人がいると思うと、負けてられないって思うんですよね」。その目には、地域の農業を守り抜くという強い決意が宿ります。

生活に影響する林業被害

林業の現場でも、深刻な問題が起きています。近年、ニホンジカなどによる被害が急激に増加し、植林した苗木の半分以上が被害に遭うこともあります。

苗木は新芽を頭から食べられ、大きく育った木であっても樹皮を剥がされて枯れてしまうことがあります。そんな中、津山町森林組合は、被害を防ぐために5年前から苗木を1本ずつ保護カバーで覆う対策を続けています。

食害で木が枯れると、木材としての価値が失われるだけではありません。森林が持つ雨水を蓄える水源涵養機能や土砂災害を防ぐ重要な役割が低下してしまいます。森林の荒廃は、私たちの安全な暮らしに影響を及ぼす可能性もあるため、豊かな森を後世に残すための対策が進められています。



苗木1本1本にカバーをするため、手間はかかるが、効果は大きい

生活環境や農林業を守る 「鳥獣被害対策実施隊」

農業を営む佐々木さんが狩猟免許を取得しようと思ったのは13年前。自宅を新築した際、作業に来ていた猟友会所属の大工さんに勧められたのがきっかけでした。自身の農地も被害に遭っていたことから「自分でもやってみよう」と決意。当初は、水田の被害を防ぐためにカラスやスズメなどの鳥類を対象に活動していましたが、年々獣類による被害が増加してきたこと

から、現在ではシカやイノシシの捕獲も担っています。

一方、千葉さんが狩猟免許を取得したきっかけは、親戚からの勧めでした。「最初は射撃への興味から始めましたが、野生鳥獣の捕獲は決して簡単なものではありませんでした。相手も生き物なので、捕獲することには罪悪感や抵抗感があります。それでも『地域の生活や農林業を守る』という思いで続け



毎年講習会を開催して狩猟技術の向上に励んでいる

ています。鳥獣の捕獲には強い覚悟が必要なんです」と訴えます。

佐々木さんは、活動のやりがいについて「地域の皆さんに頼まれて捕獲し、結果を出して安心してもらうことです」と話し、続けて「今後も技術の向上に励んで、いずれは若い世代へ継承していきたいです」と未来を見据えます。

狩猟に興味を持っている人に向けて2人は「狩猟免許の取得や猟銃の所持には手間と時間がかかります。そして、『上達したい、獲りたい』という意欲がなければ続かない」という意欲がなければ続かない。強い意志を持って一歩を踏み出してください。共に地域のために活動する仲間を待っています」と入隊を呼びかけます。

地域住民のために
強い意思と共に一歩を



市鳥獣被害対策実施隊

千葉 順也さん 佐々木 孝文さん

狩猟免許の取得を支援しています

【対象者】市内に住所があり、登米市鳥獣被害対策実施隊員として、有害鳥獣被害対策に従事するために新たに狩猟免許を取得する人
※狩猟免許取得後は、登米市鳥獣被害対策実施隊員として、市が取り組む有害鳥獣対策事業に従事していただきます
【補助内容】狩猟免許を取得するための講習会の

受講料、狩猟免許試験の手数料、猟銃所持許可の手数料を対象に5万円を上限に交付します
※講習会受講前に申請が必要です。また、補助金の交付には条件がありますので、事前にご相談ください

【申請・問い合わせ】産業経済部農林振興課（農村環境係） ☎0220(34)2709

Interview



市有害鳥獣対策実施隊
渡邊 優 副隊長

クマやイノシシなどを
目撃した場合は連絡を

▶産業経済部農林振興課
☎ 0220(34)2709
▶各総合支所
☎ 18～23ページ上部参照
▶警察署 ☎ 110番

一人一人の「心がけ」が被害対策の力に

昭和40年代頃の狩猟は、キジなどの鳥類を対象とした趣味の側面が強いものでした。その後、植林などによって山の環境が変化し、平成10年頃からシカが、その後を追うようにイノシシが増え、現在は狩猟の目的が趣味から有害鳥獣の捕獲へと大きく変わりました。

野生動物が頻繁に人里へ下りてくるようになった大きな原因は、「餌」と「隠れ家」です。屋外に放置された生ごみや、収穫されずに落ちたままになっているカキやクリの実などが餌になり、管理されていない空き家などがすみかになります。また、除草されていない草むらは、身を隠しながら人里へ近づくルートになり、近年は中山間地域だけでなく、市街地の家庭菜園

が一晩で荒らされる被害も増えています。

また、クマだけでなく、イノシシやシカも人に危害を加える恐れがあり大変危険です。過去にはイノシシに手首をかまれるなどの負傷事例もあるので、安易に近づかないように気を付けてください。

私たち、鳥獣被害対策実施隊は、これからも地域のために活動が続けていきますが、地域の皆さん一人一人の日頃の心がけが、鳥獣被害を減らす大きな力になります。もし、被害に遭った場合は、遠慮なく市役所などへご相談ください。安全・安心な生活と豊かな農林業を守り、未来へつないでいくため、私たちと共に地域全体で鳥獣被害対策に取り組んでいきましょう。

「安全」と「農林業」を未来へ 私たちに求められることは

近年、市内でも急増しているクマの目撃。クマを私たちの生活圏内に寄せ付けないためにはどうすればよいのでしょうか。そして、鳥獣被害を予防するために、私たちが日頃からできることを、長年本市で鳥獣被害対策に尽力してきた富士原則義さんと渡邊優さんに聞きました。



市有害鳥獣対策実施隊
富士原 則義 隊長

「クマは本当に鼻がいいんです。特に、果物のような甘い匂いには、敏感に反応します」と富士原さんは指摘します。

昨年の夏、果物の香りに誘われたクマが、数日間にわたって市内に出没しました。クマは本来、警戒心が強い動物ですが、それ以上に強いのが食欲。一度でも「ここにはおいしい餌がある」と覚えると、何度でも現れるようになります。

以前のクマは人間を恐れて山に隠れていましたが、中山間地域の人口減少や耕作放棄地の増加などにより、徐々に人里へ。山の餌が少なくなってきたことなどもあり、私たちの生活圏に出没するようになりました。「これからの季節は冬眠前の餌を求める時期なので、市街地への出没が増える可能性があります。身を守るためには、事前にクマの習性を調べて知識を身に付けておくことが重要です。」

鳥獣被害が発生する主な原因

私たちが日頃の生活の中で気を付けることが被害の予防につながります。

①エサがある

食べ物があると何度も出没するようになります



- 放置された野菜や果実
- 未収穫のカキやクリなど
- 置きっぱなしのペットのエサ
- 生ごみの放置 など

②隠れ場所がある

隠れられる場所があると被害の拡大につながります



- 草刈りされていない場所
- 遊休農地
- 手入れされていない竹林・やぶ
- 人目に付かない場所 など

③侵入しやすい

空き家や床下の隙間などがすみかや侵入経路になります



- 管理されていない空き家
- 床下や屋根の隙間
- 放置された果樹園
- 防護柵の未設置や破損 など

問い合わせ窓口

鳥獣被害や農地整備

鳥獣による被害の通報、地域で中山間地域の農地を整備したい場合の支援。
☎ 産業経済部農林振興課（農村環境係）
☎ 0220(34)2709

農地の適切な管理

農地を売買・貸借したい場合の相談や手続きなど。
☎ 農業委員会事務局（農地管理係）
☎ 0220(34)2317

市公式LINEで通報

鳥獣の目撃や被害を市公式LINEからも通報できます。クマやイノシシなどの目撃情報も配信しています。



クマを目撃した場合は絶対に近づくず、すぐに市役所か警察署に連絡してください」と注意を呼びかけます。

山に入る際も、これまで以上に注意が求められます。クマやイノシシなどの野生動物は、朝と夕方に活動が活発になるため、この時間帯の入山は極力避ける必要があります。

そして、何より重要だと語るのは、1人で山に入らないことです。「1人で山菜採りなどに行き、クマと鉢合わせしてしまったら襲われたら、助けを呼ぶことができません。山では熊鈴などを鳴らし、『ここに人間がいるぞ』とクマに知らせることが安全対策として有効とされていますが、それで絶対に安全というわけではありません。足跡やフン、爪痕などの痕跡を見つけたらすぐに引き返すなど、常に周囲に気を配るようにしてください」と警戒を促します。

テレビなどでも度々注意喚起されていますが、万が一クマと遭遇してしまった際、どのような行動をとるべきなのでしょう。

「一番やってはいけないのは『背中を見せて走って逃げる』ことです。クマは逃げるものを追いかける習性があります。実際に私も山でクマと目が合ったことがありますが、目をそらさずに見ていたら、クマの方から離れていきました」と実際の体験を振り返ります。

また、近年護身用として持ち歩く人が増えているのがクマスプレー。人間にも強い刺激を与える可能性があるので、いざというときに冷静に風上から使用できるように、事前に使用方法と注意事項を確認しておくことが大切です。



昨年8月に中田町内に出没したツキノワグマ。地域住民は数日にわたって不安な生活を送った

「私たちもバトロールや捕獲に努めていますが、それだけでは被害を防ぎきれません。クマを人里に引き寄せないためには、地域ぐるみでの対策が必要です。まずは、生ごみの処理など、身近な生活環境から見直してみてください」と訴え、地域の安全を願います。

市は、老朽化した公共施設の再編に併せた中心市街地の活性化を目的として、図書館、公民館、市役所などの機能を備えた多機能型複合施設（仮称）地域交流センターの整備を進めています。将来にわたって多くの皆さんに親しまれ、利用される施設にするためには、市民のアイデアが欠かせません。そこで、市民の皆さんと一緒に、施設の使い方や過ごし方を考える取り組みをスタートします。「こんな場所があったらいいな」「こんな使い方をしてみたい」といった声をぜひお聞かせください。

●キックオフイベント
市民参画による施設づくりのスタートとして、キックオフイベントを開催します。現在の建築プランや設計の考え方を説明するほか、他の自治体における市民協働の事例を紹介し、また、特別ゲストによるトークセッションや、参加者全員で実施するミニワークショップを通して、これからの施設の使い方について一緒に考えます。

▼テーマ「地域、人に寄り添う図書館」

吉田 めぐみ さん
(紫波町図書館 主任司書)

勝 邦義 さん
(東北工業大学ライオン学部生活デザイン学科 准教授)

【申込期限】10月8日(木)

【参加費】無料

【申込方法】左記市公式ホームページの申し込みフォーム、メールまたは電話にて事前に申し込みください

※メールで申し込む場合は、件名を「イベント申し込み」とし、本文に①氏名②お住まいの地域(旧町域)③連絡先④希望するイベント(キックオフイベントまたは第1回ワークショップ)を記載してください

【問い合わせ】総務部政策推進室(政策マネジメント係)
☎0220(23)7353
✉seisakusushin@city.tome.miyagi.jp

Information 03

身近な動物への理解を 動物愛護週間

9月20日から26日まで動物愛護週間です。身近な動物への理解を深め、動物と共に生きる社会を考えましょう。

ペットを飼育することには、責任が伴います。飼い主は法律や義務を守り、愛情を持って適正に飼育するとともに、人と動物が共に過ごしやすい環境をつくりましょう。

●犬を飼っている人へ
散歩中は、必ずリードをつけましょう▼飼い犬の登録と狂犬病予防注射は必ずしてください▼住所や飼い主が変わったり、飼い犬が亡くなったりした際は最寄りの総合支所へ届け出をお願いします

●猫を飼っている人へ
屋内飼育に努めましょう▼繁殖を望まない場合は、不妊去勢手術を受けましょう

●共通事項
▼身元が分かるように首輪やマイクロチップを装着させましょう▼ペットのフンは、飼い主が責任を持って後始末しましょう▼動物の遺棄は犯罪です。絶対にやめてください

【問い合わせ】市民生活部環境課(生活環境係)
☎0220(58)5553

宮城県獣医師会の協力会員動物病院(一部不可有)にて、飼い主のいない猫の不妊去勢手術を受ける場合に、手術費用の一部を助成する制度です。助成を受ける場合には条件がありますので、事前に必ず宮城県獣医師会へ問い合わせください

※詳しくは、宮城県獣医師会ホームページを確認するか問い合わせください

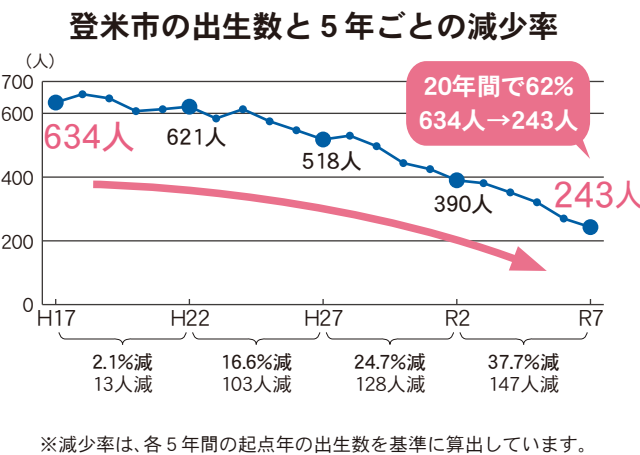
【問い合わせ】宮城県獣医師会
☎022(297)1735

宮城県獣医師会HP「飼い主のいない猫の不妊手術に対する助成制度」

学校再編 通信 vol.1

出生数からみる児童生徒数の減少予測

本市で1年に生まれる子どもの数は、市が誕生した平成17年の634人に対し、令和7年は243人でした。この20年間で62%減少し、約4割になっています。生まれた子どもたちは、やがて小中学生になるため、出生数の推移は将来の児童生徒数を見通す基礎となります。



この出生数は、同じペースで減少してきたわけではありません。5年ごとの減少率をみると、平成17年から22年は2.1%、平成22年から27年は16.6%、平成27年から令和2年は24.7%、令和2年から7年は37.7%となっており、出生数の減少は加速しています。

令和7年生まれの子どもは、令和13～14年度に小学1年生、令和19～20年度に中学1年生になります。令和8年度現在、市内の中学生は1,700人ですが、出生数に基づく推計では、令和20年度に半分以下の770人になる見込みです。

こうした児童生徒数の見直し等を踏まえ、市教育委員会では現行の登米市立小中学校再編構想の見直しに向け検討していきます。

【問い合わせ】教育委員会教育部学校再編推進室(学校再編推進係)
☎0220(34)2679



市公式HP「学校再編整備」

Information 02

医療局職員を募集します

【申込期限】10月2日(金)(当日消印有効)
【試験日】10月18日(日)
【試験会場】市民病院地域医療連携センター2階多目的ホール
【受験申込書の配布】
▶インターネット＝医療局ホームページ内「職員募集」からダウンロードできます
▶郵送での請求＝封筒の表に「(職種名)採用試験申込書請求」と朱書きし、宛先を記入した返信用封筒(A4版が入る大きさに140円切手を貼付したもの)を同封してください

【申し込み・問い合わせ】医療局経営管理部経営管理課(人事係)
〒987-0511 迫町佐沼字下田中25
☎0220(44)4795

医療局HP「職員募集」

職 種	採用予定人数	受験資格
看護師	若干名	▶免許保有者＝昭和47年4月2日以降に生まれた人 ▶免許取得見込者＝昭和62年4月2日以降に生まれた人で、令和9年3月31日までに卒業する見込みで免許取得見込みの人
薬剤師	1人程度	昭和62年4月2日以降生まれで、薬剤師の免許を有する人または令和9年3月31日までに卒業する見込みで免許取得見込みの人
臨床検査技師	1人程度	平成4年4月2日以降生まれで、臨床検査技師の免許を有する人または令和9年3月31日までに卒業する見込みで免許取得見込みの人
行政(病院事業)(初級・高卒程度)	若干名	平成9年4月2日以降に生まれた人 ※受験申込については電子申請とします。電子申請が困難な場合はご相談ください

※詳しくは、医療局ホームページを確認してください

令和9年度に入園する 児童を募集

保育施設の申し込みは「新規で利用する人」「継続利用する人」のどちらにも利用申請が必要です。

●保育所・認定こども園(保育所機能・小規模保育事業所)

【入所要件】次の事由により、保護者などが、子どもの保育を必要とする場合に入所できます。

▼就労(月48時間超)▼妊娠・出産▼保護者の疾病・障がい

▼同居親族などの介護・看護

▼災害復旧▼求職活動▼就学・職業訓練▼虐待やDVの恐れがある▼育児休業時の継続利用

【申込方法】次の書類を各総合支所市民課(市民係)に提出してください

▼教育・保育給付認定申請書兼施設利用申込書▼家族状況票▼子どもの健康・発育状況▼就労証明書など必要書類

【申込期間】(4月入所希望)10月15日(木)～30日(金)／午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日を除く)

※申込期間を過ぎた場合は、二次利用調整の対象となります

【申込書配布】10月1日(木)から各総合支所市民課で配布します。

※現在、保育施設(市外施設、認可外を除く)に入所中の人には、施設から配布します

【利用調整】保育の必要性や世帯の状況を指数化し、順位の高い人から利用調整します。

結果は令和9年2月上旬に通知予定です

【その他】4月入所希望は令和8年12月31日までの出産予定者を対象に申し込みを受け付けます。

利用希望日が5月以降の場合は、希望月の3ヵ月前から申し込みできます



市 公 式 HP「保 育 所・認 定 こ ども 園 等」

●認定こども園(幼稚園機能)

【対象年齢】3～5歳児

【申込方法】10月1日(木)から各施設で配布する申込書などに記入し、必要書類を添付して入園希望施設に提出してください。

申込書は市公式ホームページからダウンロード可能です。

ムページからもダウンロード可能です

【申込期間】10月15日(木)～30日(金)(土・日曜日を除く)

※各施設で受付時間が異なります

●共通事項

【問い合わせ】福祉事務所子育て支援課(子ども保育係)

※保育内容の確認、施設見学を希望する場合は、直接施設に問い合わせください



市 公 式 HP「認 定 こ ども 園 (幼 稚 園 機 能)」

●幼稚園

【対象年齢】4～5歳児

【申込方法】10月1日(木)から各幼稚園で配布する申込書などに記入し、必要書類を添付して入園希望施設に提出して



ください。配布時間は午後1時30分から5時まで。申込書は市公式ホームページからもダウンロード可能です

【申込期間】10月15日(木)～30日(金)／午後1時30分～5時(土・日曜日を除く)

※幼稚園によって入園条件が異なる場合がありますので、詳しくは、各幼稚園に直接問

令和9年度の放課後児童 クラブ利用児童を募集

【利用対象児童】市内小学校に在籍し、保護者などが仕事、病気その他の理由で、昼間家庭にいない児童

【児童クラブ開所時間】▼平日

＝放課後～午後6時30分▼長期休業日、土曜、振替休業日＝

午前7時30分～午後6時30分

【開所日】日曜日、祝日、年末年始

【申込方法】申込書などの必要書類に記入の上、各児童館または南方子育てサポートセンターなどに提出してください

【申込期間】10月15日(木)～30日(金)／午前9時～午後6時

【申込書配布】10月1日(木)から各児童館・児童クラブ・南方



市 公 式 HP「市 立 幼 稚 園 に 関 して」

い合わせください。連絡先は、市公式ホームページで確認するか問い合わせください

【問い合わせ】教育委員会教育部学校教育課(教育振興係)

0220(34)2679

子育てサポートセンターで配布。市公式ホームページからもダウンロード可能です

【利用料】利用区分などに応じた利用料金がかります

【その他】保護者会への入会と保護者会費の負担があります

※詳しくは、各児童館などに直接問い合わせください

【問い合わせ】福祉事務所子育て支援課(子ども保育係)

0220(58)5562



市 公 式 HP「放 課 後 児 童 ク ラ ブ 利 用 児 童 の 募 集」

転作・園芸作物などの 施設や機械導入を支援

令和9年度の登米市振興総合補助金(みやぎの水田農業改革支援事業・園芸特産重点強化整備事業)の事業要望調査を実施します。希望者は、対象経費や注意事項などを確認の上、申し込みください。

●みやぎの水田農業改革支援事業

麦、大豆、飼料用米などの転作物物の生産拡大に必要な施設や機械を導入する農業者を支援します。

【対象者】営農集団(3戸以上)、農地所有適格法人など

【対象作物】麦、大豆、飼料作物、新規需要米など

【必要書類】規約または定款、参考見積書(1社)、カタログ

※既存の機械・施設の更新やトラクター、自脱型コンバイン、トラックなどの汎用的な機械は対象外

●園芸特産重点強化整備事業

みやぎ園芸特産振興戦略プランで定める重点振興品目(県戦略品目、地域戦略品目)

の生産、出荷拡大に必要な施設整備や機械を導入する農業

者を支援します。

【対象者】農業協同組合、農協園芸特産関係部会、農業法人、任意組合(3戸以上)など

【対象品目】イチゴ、キュウリ、トマト、ホウレンソウ、ソラマメ、タマネギ、キャベツ、ネギ

類、バレイシヨ、エダマメ、ナス、カボチャ、ニラ、ニンニク

ユキナ、スプレーギク、トルコギキョウ、ストック、鉢もの類、花壇用苗もの類、リンゴ、モモ

ブドウ、シイタケ、ピーマン類

【必要書類】規約または定款、参考見積書(1社)、カタログ

※機械・施設の更新、既存施設の追加導入やトラクター、バックホー、トラックなどの汎用的な機械・設備は対象外

●共通事項

【申込期限】10月9日(金)午後5時必着

※内容は変更になる場合があります

【申し込み・問い合わせ】産業経済部農政課(農産園芸係)

0220(34)2713

☎nosei@city.tome.miyagi.jp

jp

園芸特産重点強化整備事業の対象経費など

事業名	対象経費	補助率
園芸特産重点強化整備事業	▶栽培用施設・付帯設備、育苗施設・機械▶省エネルギー化機械・装置▶低コスト化機械・装置▶高品質安定生産機械・装置▶農産物被害防止機械・装置▶選別、調整、加工用機械・装置▶その他園芸振興において特に必要な機械・施設など	経費(消費税を除く)の3分の1以内 ※補助金額50万円以上の事業が対象

※事業終了後3年(果樹の取り組みは5年)を経過した年度を目標年度として、年度ごとに事業実績を報告することが要件です

みやぎの水田農業改革支援事業の対象経費など

事業名	対象経費	要件	補助率
共同利用機械・施設整備(転作物)タイプ	▶対象作物の耕運整地用、栽培管理用、収穫用、乾燥・調整用機械など(品質分析機器を含む)▶集団営農用集積出荷施設、乾燥・調節施設など(既存機械の格納庫は除く)※新規需要米を除く	受益面積1畧以上。ただし、対象作物が麦、大豆、飼料作物の場合は、おおむね7畧以上の受益面積	経費(消費税を除く)の3分の1以内 ※補助金額50万円以上の事業が対象
共同利用機械整備(稲態様転作)タイプ	▶稲態様転作の栽培管理用機械▶乾燥・調整用機械など(品質分析機器を含む)▶ホールクロップサイレージ用稲関連機械	受益面積4畧以上	



自主防災組織の活動紹介

自主防災組織は、「自分たちの地域は自分たちで守る」という「自助・共助」の考えに基づいて地域住民が自主的に結成し、自発的に防災活動を担う組織で、本市では301組織が結成されています。

豊里町保手町内会では、緊急連絡先一覧や非常持ち出し品の一覧、防災に関する資料をまとめた「防災マニュアル」を作成し、地区内全戸に配布しました。さらに、地域住民が地区内を歩いて危険箇所を確認し、防災マップを作成したほか、地区内防災訓練や女川原子力発電所の視察などを行い、防

災意識の向上を図りながら地域での防災活動に取り組んでいます。また、令和8年度コミュニティ助成事業(地域防災組織育成事業)を活用し、防災資機材(ヘルメット、ラジオ、ランタン、携行缶等)を整備しました。この事業は、自治総合センターが宝くじ受託収入を財源にコミュニティ組織などの健全な発展と社会福祉の向上を目的として実施しています。

自主防災組織の活動などの詳細は問い合わせください。

【問い合わせ】総務部防災危機対策室(防災計画係)
☎0220(23)7393



姉妹都市と絆深める 入善町から小学生が来市

「富山県入善町姉妹都市交流事業」(市米山町地域間交流推進委員会主催)が8月5から7日までの3日間、市内で開かれ、入善町の小学生18人が訪れました。

この交流事業は、昭和初期に入善町から多くの人が旧米山町に移住したことをきっかけに2003年から開催。米山町の短台地域の開墾について学んだほか、カレー、ローボート体験やキャンプファイヤーなどを通じて米山町の小中学生と交流を深めました。塚田成海さん(入善町立飯野小6年)は「カレー体験で、バランスを取るのが難しかったけど面白かったです。はっと汁がおいしくて3杯食べました」と笑顔を見せました。



はっと汁づくりを体験する入善町の児童。「手にくっついて難しい」と声を上げながらも、丁寧にうすく伸ばしていました。

製造支える新たな力 ロボット教室で知識学ぶ

「ロボット教室」が7月29日、登米精巧で開かれ、市内外の企業など14団体から25人が参加しました。

教室は、企業間の交流の一環で、製造現場の人手不足に対応する、産業用ロボットを活用した自動化・省力化について学ぶことを目的に開催。自動化システムを構築する「ロボットSIer(システムインテグレータ)」の人材育成や検定受講のため、県内の学生や企業をサポートしている同社を会場に、参加者はロボット活用の知識を深めました。マルニ食品の佐藤優介さんは「学んだことを生かし、低負担で安定的に製造できる現場づくりを目指したいです」と感想を話していました。



参加者は、登米精巧で実際に導入されているロボットを見学しながら、導入や活用に向けた具体的なイメージを膨らませました。

熱気最高潮で夏彩る 28チームがよさこい熱演

「とよさとYOSAKOI」(YOSAKOI&ねぶたinとよさと実行委員会主催)が8月9日、陸前豊里駅前の特設会場などで開かれ、多くの来場者でにぎわいました。

イベントには、色鮮やかな衣装を身にまとった県内外の28チームが出演。活気と迫力に満ちたよさこいの演舞に、観客は大きな拍手と歓声で応えました。ゲストチームとして参加した北海道大学の青木湊さんは「昨年初めて参加して、このイベントが好きになったので楽しみにしていました。私たちの姿を見て、登米市の皆さんが元気で前向きな気持ちになるようにと思って全力で演舞しました」と白い歯を見せました。



全チームが共演する「総踊り」でイベントが開幕。各チームの息の合った華麗で迫力ある演舞に、会場は熱気に包まれました。

歓声と笑顔あふれる 楽しさ満載夏まつり開催

「とよま明治村夏まつり」(同実行委員会主催)が8月1日、エスビー食品とよま蔵ジウムで開かれ、雨が降る中、多くの来場者でにぎわいました。

まつりでは、お笑い芸人「ワタリ119」のステージや、子どもたちによるステージ発表、スイカ割り、プロレスなどの催しを開催。夜には、「とよま盆おどり大会」(同実行委員会主催)も開催され、子どもから大人まで笑顔あふれる一日となりました。五十嵐蓮さん(9)=中田町下道=は「妹のダンスの発表を見てから、スイカ割りに挑戦しました。一発で割れたのでとってもうれしかったです」と話していました。



家族や友達からの「右、右!」などの声を頼りにスイカ割りに挑戦する参加者。会場は大きな歓声と笑顔に包まれました。

津山の魅力に触れる 歴史ある写真と芸術作品

「津山宝」発掘写真展&津山の芸術家展」(津山宝”発掘委員会、津山宝もの協会共催)が8月14から16日まで、道の駅津山もくもくランドの物産センターで開かれ、3日間で約420人が訪れました。

写真展と芸術家展は、津山町の歴史や文化、芸術に親しんでもらおうと開催。懐かしい津山町の町並みや風景写真を前に当時を振り返る人や、地元芸術家の作品をじっくりと鑑賞する来場者の姿が見られました。菅原広行さん=栗原市=は「毎年楽しみに来ています。作品の魅力などを作家さんと直接話すことができ、とても楽しい時間になりました」と話していました。



訪れた人は、写真や絵画、書、彫刻などの個性豊かな作品を、一緒に来た人と楽しそうに会話しながら鑑賞していました。

市外病院へ便利な足 移動支援実証実験を開始

「市外病院移動支援実証実験事業」が8月3日に始まり、市役所と大崎市民病院・石巻赤十字病院を往復で結ぶ1日各6便(計12便)を運行しています。

この事業は、市外の病院に通院する市民の移動需要調査を目的に、道路運送法に基づく自家用有償旅客運送(公共ライドシェア)として実施。初日の第1便を利用した山田初子さん(83)=登米町下町=は「これまで、子どもが仕事を休んで病院まで送ってくれていました。移動支援があると家族に負担をかけず通院できるので、ぜひ本格運行してほしいです」と笑顔で話していました。実証実験は10月30日(金)まで実施します。



熊谷康信市長が見送る中、初日の第1便が出発。利用希望者は2日前までにまちづくり推進部市民協働課まで予約ください。

わたしが描く夢

千葉 雪乃 さん

東和小6年／東和町・米川9区

優しい保育士を目指して

私の将来の夢は、保育士になることです。私は、小さい子どもが好きで、工作や歌も好きです。保育士になりたいと思ったきっかけは、お母さんが保育士をしているからです。お母さんが家で仕事の準備をしている様子を見ているうちに、「私も子どもたちと関わる仕事をしてみたい」と思うようになりました。

学校では、低学年のお世話をする機会があります。一緒に話したり遊んだりすると、とてもかわいくて楽しいです。その子たちが笑顔で話しかけてくれると、私もうれしい気持ちになります。そんな経験を通して、もっとたくさんの子どもたちと関わりたいと思うようになりました。

将来は、子どもたちが毎日楽しく過ごせるような、優しい保育士になりたいです。そして、私の好きな工作や歌を生かして、子どもたちと一緒に楽しい時間を過ごしたいと思っています。夢をかなえるために、これからも勉強を頑張り、いろいろなことを学んでいきたいです。

よりそい半世紀

漫画のように正反対な2人

★お互いの性格は

【恒雄】ほがらかでのんびりしていて、人付き合いが大好きだし、とにかく多趣味な人だね。

【恭子】私と違ってしっかりした人だよ。漢字も計算も得意で、聞くと何でも答えてくれるし。なんだか、漫画のように正反対な2人だね。

★結婚後の思い出は

【恭子】結婚4年目に、この人がスキーで脊髄を骨折して入院したのが一番の思い出かも。

【恒雄】でもそれ以来、一度も病氣もケガもせず、健康そのものな生活を送れているよ。

★夫婦円満のコツは

【二人】性格が正反対だからこそ、お互いを尊重して、任せたり受け入れたりできているんだね。

★現在の楽しみ、これからしたいことは

【恒雄】農作業と散歩が趣味だから、健康に気を付けながらこれからも続けていきたいね。

【恭子】最近は園芸に熱中していて、まだ見たことのない花を全部そろえることが目標だよ。



首藤 恒雄 さん(90)

恭子 さん(84)

東和町・米川2区／1963(昭38)年3月入籍

わが家のアイドル



横尾 珀仁 くん(1歳)

2025年6月27日生まれ
南方町・峯
孝明さんの長男

最近はおしゃべりもイタズラも大好き。これからはたくさん食べて、よく寝て大きく育ってね！



高橋 朔紅 くん(10カ月)

2025年10月19日生まれ
迫町・萩洗
淳さんの次男

むちむちでいつもニコニコかわいいわが家のアイドル。元気に大きく育ってね！

阿部 柊弥 くん(9カ月)

2025年11月28日生まれ
迫町・萩洗
克弥さんの長男

いつもニコニコ愛想がいいとうやくん。寝返りでコロコロ移動して可愛い！元気に育ってね♡



関根 凧 くん(6カ月)

2026年2月23日生まれ
中田町・加賀野一
愛佳さんの長男

3人目にして初の男の子！ねえね達に負けず元気に大きくなあれ～！



「田舎のだがし屋さん、本屋さん」と

星 絵里沙 さん

迫町・品の浦



市民リレーエッセイ

かつて務めていた書店が閉店した後、「本屋さんをしたい」とずっと思っていました。思っているだけで一生終わるんだらうと、漠然とした絶望を感じながら過ごしていた40歳のある日、地域のために頑張る同級生たちを見ていると、「ママは本屋さんが似合うよ」と子どもからの一言。何かを始めるのは何歳だっていい！と発起し、周囲に思いを伝えて回りました。するとある日、驚くほど同時にさまざまな方面から協力の話が集まり、鳥肌が立ちました。

「気軽に入れる本屋さんにしたい」という思いで、駄菓子屋さんを先行オープンしました。駄菓子屋さんと本屋さんという、社会からどんどん消えゆくジャンルの開業でしたが、SNSのフォロワーから広まり、本屋開業に向けたクラウドファンディングも達成率129%と、多くの皆さんにご支援いただき、念願の本屋さん「星くず堂」をオープンすることができました。

私からは、思いは声に出すと世界が変わっていく、ということをお伝えしたいです。何だってできる！🔥

次号は佐々木 文康さん＝中田町小島＝へバトンをつなぎます

情報場

広報 Information

催し

第35回河北レガッタ 2000開催

県内外の企業や大学・高校に加え、佐沼中、佐沼高ボート部も出場する予定です。

【日程】10月3日(土)、4日(日)

【場所】アイエス総合ボートランド(宮城県長沼ボート場)

【同時開催】第2回東北中学校ボート新人大会

【問い合わせ】河北レガッタ実行委員会事務局

☎ 0220 (23) 7633

高倉勝子氏没後10年を 偲ぶ特別展を開催

勝子氏が深く思いを寄せていた「奥の細道」を題材にした作品を中心に展示します。

夜間納税相談窓口 (10月・11月分)

【日時】10月29日(木)
11月26日(木)
午後7時まで
【場所】総務部税務課
(迫庁舎1階)
【問い合わせ】
総務部税務課(徴収対策係)
☎ 0220 (22) 2169

【期間】10月3日(土)～11月3日(火・祝)

【場所】高倉勝子美術館

【入館料】大人200円、高校生150円、小・中学生100円

【問い合わせ】高倉勝子美術館
☎ 0220 (52) 2755

ハンセン病・東北新生園 についてのパネル展

ハンセン病や東北新生園の歴史などのパネルを展示します。この機会に、ハンセン病について考えてみませんか。

【日程・場所】▼10月6日(火)～19日(月)／市役所中田庁舎

▼10月20日(火)～11月2日(月)／市役所南方庁舎

▼11月4日(水)～16日(月)／市役所迫庁舎

▼11月17日(火)～30日(月)／イオンタウン佐沼
※人権作文・ポスターなどを併せて展示します

募集

パソコン(中級)講習会 受講生を募集します

【日時】▼ワード①10月8日(木)、9日(金)②11月5日(木)、6日(金)▼エクセル①

10月13日(火)、14日(水)②11月9日(月)、10日(火)▼

パワーポイント①10月15日(木)、16日(金)②11月11日(水)、12日(木)／各日、午後1

時30分～4時
※各講習①、②のいずれかの日程で申し込みください

※①、②とも同じ内容です
【募集人数】各10人(先着順)

【場所】視聴覚センター2階第2080(3456)5111

住宅入居者を募集

定住促進住宅は、随時募集しています。入居を希望する人は、問い合わせください。

- ▶ 迫定住促進住宅(S55年築、2DK)
住所＝迫町佐沼字中江1丁目13番地4
- ▶ 中田定住促進住宅(S55年築、3DK)
住所＝中田町石森字前田88番地1
- ▶ 豊里定住促進住宅(H2年築、3DK)
住所＝豊里町小口前185番地4
- ▶ 東和定住促進住宅(H5年築、3DK)
住所＝東和町米谷字越路94番地1
- ▶ 石越定住促進住宅(H7年築、3DK)
住所＝石越町南郷字館前176番地1

家賃月額＝2万800円～3万500円
駐車場利用は1台のみ(別途2千円)

【入居資格】定住促進住宅は一定以上の収入があることなどの入居要件があります

【申し込み・問い合わせ】建設部住宅都市整備課(住宅係)

☎ 0220 (34) 2316

マイナンバーカード 申請サポート

マイナンバーカードの申請を検討している人は、ぜひ、ご利用ください。予約不要です。

【場所・日時】

① 市役所南方庁舎2階
10月7日(水)、21日(水)
午前9時30分～午後3時
(午前11時30分～午後1時までを除く)

② 市役所迫庁舎3階
10月14日(水)
午前9時30分～11時30分

③ 市役所中田庁舎1階
10月28日(水)
午前9時30分～11時30分

【問い合わせ】市民生活部市民生活課(戸籍係)
☎ 0220 (58) 2118

【問い合わせ】市民生活部健康推進課(保健推進係)
☎ 0220 (58) 2116

秋を奏でる演奏会 第33回なかだ音楽祭

市内で活動する音楽団体が「秋の音色」をお届けします。

【日時】10月12日(月・祝)午前10時～午後3時

【場所】水の里ホール・Abebison(登米祝祭劇場)大ホール

【問い合わせ】教育委員会中田教育事務局
☎ 0220 (34) 2312

体験型スポーツイベント 元気とめ!!スポーツ大会

さまざまなニュースポーツが体験できるイベントです。

【日時】10月12日(月・祝)午前10時～午後3時

1研修室

【受講料】無料

【申込期間】9月24日(木)～各講習会前日

【申し込み・問い合わせ】視聴覚センター
☎ 0220 (22) 5219

シニアのための音読教室 参加者を募集します

名作や詩などを楽しく声に出して読んでみませんか。

【日時】10月7日(水)、14日(水)／午前10時～11時30分

※2日間のコースです

【場所】登米公民館講座室
【内容】名作、昔話、詩などの音読

【対象者】市内に在住する60歳以上の人

【定員】15人(先着順)

【参加費】無料

【申込期限】9月30日(水)

【申し込み・問い合わせ】登米図書館
☎ 0220 (52) 5330

カップハーフマラソン ボランティアスタッフ募集

大会を支える走路係、給水係などのボランティアスタッフを募集します。

【日時】12月6日(日)午前7時

文化団体の活動を披露 みやぎ県民文化祭開催

県内の文化協会が一堂に会します。多彩な舞台発表(民謡・舞踊・伝統芸能等)や作品展示(書道・絵画・写真等)の数々をお楽しみください。

【日時】10月10日(土)午前10時～午後4時、11日(日)午前10時～午後3時

【場所】水の里ホール・Abebison

／正午

【場所】エスビー食品とよま蔵ジウム(登米総合体育館)

【応募資格】18歳以上

【申込期限】10月23日(金)

【申し込み・問い合わせ】カップマラソン実行委員会事務局(とよまスポーツクラブ蔵つこ)

☎ 0220 (53) 1155

お知らせ

リサイクルステーション のルールを守りましょう

リサイクルステーションに出せない発砲スチロールやせともの、分別されていないゴミなどが出された場合には、積み残しステッカーを貼り、回収していません。ルールが守られないと、管理している行政区などの迷惑になりますので注意してください。

また、瓶、缶、ペットボトルの汚れや臭いで虫が発生しますので、中身を残さず水洗いして出してください。

市は、出張市役所で、ごみ分別について説明しています。ぜひ、ご利用ください。

【問い合わせ】環境事業所廃棄物対策課(廃棄物対策係)

☎ 0225 (98) 4372

DAIYU HOME CENTER 8 ダイユー・エイト 登米中田店

あったかラグ 入荷しました!!

※写真はイメージです

店内にて 100円ショップ 好評営業中!

Watts with

※写真は売場イメージです

税抜3,000円以上お買上げで 毎月8のつく日 毎週土曜日

5倍 ポイント

ダイユー・エイト 登米中田店案内図 広告

ウジエスパーさん ●マツモトキヨシさん ●薬王堂さん ●JAみやぎさん ●中田総合体育館 ●登米市立登米小学校 ●登米市立登米中田店

ヨークタウン内 ダイユー・エイト 登米中田店

宮城県登米市中田町石森字駒率400

TEL 0220-23-9433

HOME CENTER ダイユー・エイト

営業時間 あさ8時～よる8時まで

電気工事・オール電化工事・電気通信工事 太陽光発電設備工事・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1

TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて・・・クマネンドリームガス 広告

KUMANEN 熊谷燃料住設株式会社

災害時安定供給施設

なごみの家きらり ●おネオウイング ●コインランドリー清潔空間 ●燐ケアサービス㈱ ●コインランドリーじゃぼん玉

TEL.0220-22-2415(代)

水の里ホール・Abebisou 10月のイベント情報

日程	内 容	問い合わせ
10/3 ㊥ ～ 4 ㊥	●油彩・水彩・陶芸・写真 アトリエ喫茶去 展示会 【時間】3 ㊥ 午後1時～5時 4 ㊥ 午前9時30分～午後3時 【会場】小ホール 【入場料】無料	アトリエ喫茶去 ☎ 080(5225)6804 (遠藤)
10/4 ㊥	●第18回チャリティー芸能祭 【開演】午前10時 【会場】大ホール 【入場料】1,000円	宮城県北芸能振興会 ☎ 090(7565)3451
10/21 ㊤	●登米市中学校音楽文化祭 【開演】午後1時30分 【会場】大ホール 【入場料】無料	新田中学校 ☎ 0220(28)2042
10/24 ㊥ ～ 25 ㊥	●2026はさま芸術祭 ▶展示発表…24㊥ 午前9時30分～午後4時 25㊥ 午前9時30分～午後3時 【会場】小ホール 【入場料】無料 ▶ステージ発表…25㊥ 午前10時 【会場】大ホール 【入場料】500円	迫文化協会 ☎ 080(4512)5900
10/30 ㊤ ～ 11/1 ㊥	●第27回登米市美術協会展 【時間】午前10時～午後4時30分 ※最終日は午後3時まで 【会場】小ホール 【入場料】無料	水の里ホール・Abebisou ☎ 0220(22)0111

※休館日：5日(月)、13日(火)、19日(月)、26日(月)

全国学力・学習状況調査 結果の概要

4月23日に、小学6年生と中学3年生を対象に、全国学力・学習状況調査が実施されました。(中学校英語は4月20日～5月29日の期間内に実施)

調査事項

▼小学校Ⅱ国語、算数▼中学校Ⅱ国語、数学、英語▼児童生徒質問調査(学習意欲、学習方法や環境、生活面など)

調査結果

教科と児童生徒質問調査の結果は、左記の表のとおり

今後の改善方策

市は、「登米市学習スタンダード」に基づき、全ての学校で「より分かる授業づくり」を推進しています。
今後、以下の3つの取り組みを重点的に進めます。

教科に関する調査結果

各教科の平均正答率(%)と正答数(問)

■小学6年生

教 科	国語(13問)		算数(16問)	
	平均値	正答率	正答数	正答率
登米市	53	6.8	46	7.4
宮城県	58	7.6	54	8.7
全 国	61	7.9	56	9.0

■中学3年生

教 科	国語(15問)		数学(16問)		英語
平均値	正答率	正答数	正答率	正答数	平均 I R T スコア
登米市	60	9.0	48	7.7	450
宮城県	64	9.5	55	8.9	489
全 国	64	9.6	57	9.1	499

※中学英語は、C B T (オンライン形式のテスト)

※ I R T スコア＝各設問の正誤パターンの状況から学力を推察し500を基準とした得点

児童生徒質問調査(主な結果)

質 問	小学生			中学生		
	登米市	宮城県	全 国	登米市	宮城県	全 国
先生は、よいところを認めてくれる	93.8	90.4	91.4	92.5	91.3	90.9
学校に行くのは楽しい	86.2	86.1	85.7	87.2	85.7	85.4
授業以外で平日に平均2時間以上勉強する	12.7	15.1	21.6	14.5	23.4	30.1
授業中に I C T 機器を活用している	77.5	76.0	69.8	92.9	86.8	78.2
自分の考えがうまく伝わるよう工夫している	66.0	70.9	66.4	71.3	71.8	65.5
分かった点、分からなかった点を見直し、次の学習につなげた	81.0	79.2	78.4	83.3	79.7	79.0

ねんきんだより

マイナポータルを利用した電子申請について

国民年金の左記の手続きは、マイナポータルを利用して電子申請ができます。

【電子申請可能な手続き】

▼国民年金被保険者の資格取得(種別変更)の届出▼付加保険料納付(辞退)申出▼付加保険料納付該当(非該当)届▼国民年金保険料免除・納付猶予申請▼学生納付



日本年金機構HP

特例申請▼産前産後免除該当届▼口座振替納付(変更)申出兼還付金振込方法変更申出▼口座振替辞退申出

【問い合わせ】
▼ねんきん加入者ダイヤル(加入・免除に関すること)
☎ 0570(003)004
▼市民生活部国保年金課(年金医療係)
☎ 0220(58)2166

法務大臣から 人権擁護委員に委嘱

主藤安子^{やすこ}さん(東和町・再任)、千葉幸毅^{さとし}さん(東和町・再任)が法務大臣から人権擁護委員の委嘱を受けました。人権擁護委員は、人権に関する相談をはじめ、学校や幼稚園・保育園などで人権教室を開催し、命の大切さや思いやりの心についての理解を深めてもらうための活動をしています。各種ハラスメントや家庭

法投棄(法律違反)になりますので絶対によめましょう▼カモシカなどの天然記念物は対応が異なりますので、お近くの総合支所へご相談ください

※自身での処理が難しい場合は、一般廃棄物処理業の許可業者へ依頼(有料)してください

※死骸処理の際の準備物や手順、自身での処理が難しい場合の主な一般廃棄物処理業許可業者は市公式ホームページを確認するか問い合わせください

【問い合わせ】市民生活部環境課(生活環境係)
☎ 0220(58)5553

農林業者を支援 農林業災害対策資金

原油価格・農業資材等の物価高騰および子牛価格下落により、農林業経営に影響・被害があった農林業者が借り入れた農林業災害対策資金に対して、利子補給することにより、経営の安定と維持を支援します。

【貸付利率】3・10%
【償還期間】5年以内。ただし、個人で150万円を超える貸付の場合は7年以内
【貸付限度額】600万円(農林

東北工業大学 登米市民公開講座を開催

【日時】10月4日(日)午前10時～正午
【場所】海老喜ホール(国登録有形文化財 海老喜旧醤油仕込み蔵)

【定員】50人
【参加費】無料

【申込期限】9月27日(日)
【申込方法】左記二次元コードから申し込みください

【問い合わせ】東北工業大学建築学科中村研究室
☎ 022(305)3611



学公内み
業民の込
北米座し
工市講と
東登開
米米容
開講フ
容オーム

人と環境への
新しい優しさを目指して
お気軽にご相談下さい

株式会社 清建
本社／〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3
TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658

有限会社 清建物流
TEL.0220-22-9430
FAX.0220-21-1535
本社／〒987-0512
宮城県登米市迫町森字平柳14-1

有限会社 リースキン宮城
TEL.0220-22-3431
FAX.0220-22-3495
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字下田中53番地8

環境プロバイダ
あんしん住宅設備メンテナンス
2021年度

厚生労働大臣許可 指定居宅サービス事業所
はさま看護婦・家政婦紹介所
すずらん保育園
TEL.0220-22-8064 FAX.0220-23-2728
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目21(中江ビル)
【すずらん保育園】TEL.0220-23-8688

仙台(営)／〒989-3127 宮城県仙台市青葉区愛子東三丁目7番2号 広告
TEL.022-799-7213 FAX.022-799-7214
南三陸(営)／〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313
TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122
URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp

一日一組限定の特別な空間

萩 セレモニーホール

市民葬祭
誠香社
24時間受付
0220-34-4856(代表)

広告

10月の納税

市県民税・・・3期
国民健康保険税・・・5期
介護保険料・・・5期
後期高齢者保険料・・・4期
忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で

納期限／11月2日(月)

登米市の人口・世帯数

(令和8年8月末現在)

地区	世帯数	人口(人)			(前月比)
		男	女	計	
迫	7,789	9,048	9,453	18,501	(▲21)
登米	1,727	1,967	2,133	4,100	(▲9)
東和	2,131	2,478	2,513	4,991	(▲8)
中田	5,332	7,042	7,213	14,255	(3)
豊里	2,154	2,818	2,893	5,711	(▲10)
米山	2,753	3,810	3,868	7,678	(▲19)
石越	1,443	1,988	1,965	3,953	(▲14)
南方	2,737	3,708	3,878	7,586	(14)
津山	1,078	1,251	1,386	2,637	(▲3)
合計	27,144	34,110	35,302	69,412	(▲67)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています

市内の交通事故発生状況

(令和8年8月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	R8	R7	増減数
人身事故発生件数	47件	36件	11件
死者数	0人	0人	0人
負傷者数	69人	48人	21人
物損事故発生件数	925件	853件	72件

※R8年1月からの延べ件数(前年同時期と比較)

警察署からのお知らせ

中央線・中央分離帯がなく、かつ、道路標識による速度規制がない道路の法定速度が、時速60㎞から時速30㎞に引き下げられました。(令和8年9月1日施行)

8月の災害件数

火災 救急 救助
1件 306件 2件
(32件) (2,416件) (29件)

令和8年累計
.....
前年同月 1件 304件 3件

田んぼで稲わらを燃やす時は、事前に消防署に届け出し、完全に消火するまでその場を離れないようにしましょう。

ハローワークはさま発行求人情報

ハローワークはさまで発行している求人情報を掲載
掲載日は祝日を除く毎週火曜日の午後3時です

相 談

障がい者の自立に向けて
しごと相談を開設

【日時】10月27日(火)、午前9時～11時30分

【問い合わせ】同実行委員会(一関市商工観光部観光物産課)
☎0191(21)8413

借金に関する
無料法律相談を開設

【日時】10月23日(金)午後1時～3時50分(要電話予約)

【場所】とめ市民活動プラザ

【担当】及川毅(弁護士)

【相談申し込み】
☎0220(58)2117

【相談料】無料(要電話予約)

【問い合わせ】市民生活部市民生活相談センター

社会福祉協議会
生活相談のお知らせ

【日時】10月1日(木)午前10時～11時30分

【場所】▼迫老人福祉センター

中小企業・個人事業者
無料弁護士移動相談会

【日時】10月21日(水)午前10時～11時30分

【問い合わせ】宮城県司法書士会登米支部
☎0220(23)1223

寄付

ご寄付いただき、ありがとうございます。
(7月受納分)

●株式会社松下塗装様／卓球台2台

【問い合わせ】総務部総務課(総務係)
☎0220(22)2091

一関・平泉バルーン
フェスティバル開催

期間中、登米市内の田んぼなどで離着陸する場合もありますので、ご理解とご協力をお願いします。

【日程】10月9日(金)～11日(日)

【問い合わせ】同実行委員会(一関市商工観光部観光物産課)
☎0191(21)8413

生活や仕事などの
悩み相談に応じます

【日時】①10月13日(火)②27日(火)／午前10時～午後4時

【場所】①宝江ふれあいセンター②中津山公民館

【相談料】無料

【問い合わせ】そ・えーる登米
☎0220(23)8610

司法書士による
無料法律相談を開設

【日時】10月10日(土)午前9時～正午

【場所】迫公民館

【問い合わせ】宮城県司法書士会登米支部
☎0220(23)1223

登米老人福祉センター▼東和総合支所

【問い合わせ】登米市社会福祉協議会
☎0220(21)6310

4時～

【場所】県登米合同庁舎2階202会議室

【申込期限】10月14日(水)

【申し込み・問い合わせ】みやぎ産業振興機構
☎0120(418)618

災害に備え
消防水利の点検を実施

市消防署では、災害時の使用に備えて消火栓バルブの開閉状況や防火水槽の水量など、消防水利の点検を実施します。交通量などには十分注意しますので、ご理解とご協力をお願いします。

浄化槽の設置費用を
補助します

令和8年度から、個人で設置する合併浄化槽の設置費用を補助しています。

【対象者】公共下水道事業や農業集落排水事業の対象区域以外で、一般住宅または店舗付住宅に合併浄化槽を設置する個人

図書館(室)の
雑誌をリサイクル

保存期間が過ぎた雑誌や除籍した本を、希望者に無償で提供します。なお、雑誌は料理や園芸などの各種情報誌です。

●迫図書館 白鳥ライブラリー・爽陽および中田図書室の雑誌・本(約千冊)

【日時】10月17日(土)午前10時～正午

【場所】中田生涯学習センター

登米図書館の雑誌・本(約900冊)

【日時】10月24日(土)午前10時～正午

【場所】登米公民館

※雑誌の提供冊数は1人5冊まで。本は冊数制限なし

※袋は各自で用意ください

※なくなり次第終了します

【問い合わせ】▼迫図書館 白鳥ライブラリー・爽陽
☎0220(22)9820

▼登米図書館
☎0220(52)5330

▼中田図書室
☎0220(34)8081

登米図書館の雑誌・本(約900冊)

【日時】10月24日(土)午前10時～正午

【場所】登米公民館

※雑誌の提供冊数は1人5冊まで。本は冊数制限なし

※袋は各自で用意ください

※なくなり次第終了します

【問い合わせ】▼迫図書館 白鳥ライブラリー・爽陽
☎0220(22)9820

▼登米図書館
☎0220(52)5330

▼中田図書室
☎0220(34)8081

秋の農業安全確認運動
機械の転落・転倒対策を

県内の過去10年の農業死亡事故は、農業機械作業に関する事故が全体の約7割を占め、そのうちトラクターによるものが約半数です。トラクターに乗るときはヘルメットとシートベルトを装着し、トラクターは安全フレームか安全キャブが装着されたものを使用しましょう。

【問い合わせ】産業経済部産業総務課(産業総務係)
☎0220(34)2716

秋の農業安全確認運動
機械の転落・転倒対策を

県内の過去10年の農業死亡事故は、農業機械作業に関する事故が全体の約7割を占め、そのうちトラクターによるものが約半数です。トラクターに乗るときはヘルメットとシートベルトを装着し、トラクターは安全フレームか安全キャブが装着されたものを使用しましょう。

【問い合わせ】産業経済部産業総務課(産業総務係)
☎0220(34)2716

秋の農業安全確認運動
機械の転落・転倒対策を

県内の過去10年の農業死亡事故は、農業機械作業に関する事故が全体の約7割を占め、そのうちトラクターによるものが約半数です。トラクターに乗るときはヘルメットとシートベルトを装着し、トラクターは安全フレームか安全キャブが装着されたものを使用しましょう。

【問い合わせ】産業経済部産業総務課(産業総務係)
☎0220(34)2716

秋の農業安全確認運動
機械の転落・転倒対策を

県内の過去10年の農業死亡事故は、農業機械作業に関する事故が全体の約7割を占め、そのうちトラクターによるものが約半数です。トラクターに乗るときはヘルメットとシートベルトを装着し、トラクターは安全フレームか安全キャブが装着されたものを使用しましょう。

【問い合わせ】産業経済部産業総務課(産業総務係)
☎0220(34)2716

秋の農業安全確認運動
機械の転落・転倒対策を

県内の過去10年の農業死亡事故は、農業機械作業に関する事故が全体の約7割を占め、そのうちトラクターによるものが約半数です。トラクターに乗るときはヘルメットとシートベルトを装着し、トラクターは安全フレームか安全キャブが装着されたものを使用しましょう。

【問い合わせ】産業経済部産業総務課(産業総務係)
☎0220(34)2716

秋の農業安全確認運動
機械の転落・転倒対策を

県内の過去10年の農業死亡事故は、農業機械作業に関する事故が全体の約7割を占め、そのうちトラクターによるものが約半数です。トラクターに乗るときはヘルメットとシートベルトを装着し、トラクターは安全フレームか安全キャブが装着されたものを使用しましょう。

【問い合わせ】産業経済部産業総務課(産業総務係)
☎0220(34)2716

秋の農業安全確認運動
機械の転落・転倒対策を

県内の過去10年の農業死亡事故は、農業機械作業に関する事故が全体の約7割を占め、そのうちトラクターによるものが約半数です。トラクターに乗るときはヘルメットとシートベルトを装着し、トラクターは安全フレームか安全キャブが装着されたものを使用しましょう。

【問い合わせ】産業経済部産業総務課(産業総務係)
☎0220(34)2716

秋の農業安全確認運動
機械の転落・転倒対策を

県内の過去10年の農業死亡事故は、農業機械作業に関する事故が全体の約7割を占め、そのうちトラクターによるものが約半数です。トラクターに乗るときはヘルメットとシートベルトを装着し、トラクターは安全フレームか安全キャブが装着されたものを使用しましょう。

【問い合わせ】産業経済部産業総務課(産業総務係)
☎0220(34)2716

行政に関する相談所を開設します

行政相談は、国や県、市などへの意見、要望などの相談に行政相談委員が無料で応じ、その解決や実現をサポートするものです。下記の日程で行政相談所を開設しますので、気軽に利用ください。

【問い合わせ】総務部総務課(総務係)

☎ 0220 (22) 2091

●行政相談所開設日程

地区	委員	開催日	時間	開設場所
迫	齋藤 輝雄	10月1日(木)	10:00～11:30	迫老人福祉センター
		10月9日(金)	10:00～11:30	北方公民館
		10月20日(火)	10:00～11:30	新田公民館
登米	片岡 鉄郎	10月1日(木)	10:00～11:30	登米老人福祉センター
東和	佐藤 裕孝	10月1日(木)	10:00～11:30	東和総合支所
中田	佐藤 正満	10月1日(木)	13:30～15:30	中田老人福祉センター
石越	佐々木孝夫	10月19日(月)	10:00～12:00	石越総合支所
津山	山形 利文	9月25日(金)	9:30～11:30	津山老人福祉センター
		10月23日(金)		

※行政相談は、総務省行政相談センター「きくみみ宮城」でも随時受け付けています

【問い合わせ】総務省行政相談センター

☎0570 (090110)



総務省行政相談センター
きくみみ宮城

ときめき人

Tokimeki bito



限界の先へ挑戦 ウルトラマラソン 国際大会出場

東和町・米谷3区出身

滝ヶ平 亜子さん

たきがひら あこ
1991年生まれ

Profile

中学時代はバスケット部に所属し、特設部として陸上大会に出場。高校・大学ではトラック種目のほか、駅伝の県代表や東北選抜選手として活躍し、長距離の経験を積む。現在は仙台市在住。マラソン以外の趣味は、旅行と食べ歩き。



過去にはカップハーフマラソンや栗原ハーフマラソンにも出場し、好成績を取っている。

「ウルトラマラソンは人生のよう。苦しさを乗り越えた先にある楽しさや、達成感がたまらないんです」。そう話すのは、9月20日にスペインで開催される「第33回IAU100km世界選手権」に日本代表として出場する滝ヶ平さん。

ウルトラマラソンとは、フルマラソン(42.195キロメートル)を超える長距離走のことだ。陸上との出会いは、小学生の頃に姉の綾香さんと一緒に始めた陸上のスポ少。以来、陸上漬けの日々を送り、長距離を中心に才能を開花させていった。社会人になってからはフルマラソンに出場するようになり、所属する社会人チームの仲間の勧めで、4年前からウルトラマラソンに挑戦。初めて参加した岩手県の大会で見事優勝を飾り、そこからウルトラマラ

ソンの魅力にのめり込んでいった。

日本代表を狙って臨んだ今年6月の「サロマ湖100kmウルトラマラソン」では、大会前の月間走行距離が760キロメートルに達するほどの猛練習を重ね、限界ギリギリの調整を続けてきた。迎えた本番、後半は足が動かなくなるほどの過酷な状況だったが、「まだ耐えられる、楽しもう」という強い気持ちで走り抜き、見事女子3位に入賞。悲願だった国際大会出場の切符をつかみ、これまでの努力が実を結んだ喜びを深くかみしめた。

初挑戦となる大舞台に向けて、滝ヶ平さんは「まずは思い切り楽しんで、最後まで強い気持ちでゴールしたい」と意気込む。家族や仲間からのエールを背に、世界の舞台で限界の先へと突き進む。

編集後記

▼特集の取材で印象的だったのは、捕獲を担う皆さんが葛藤を抱えながらも地域を守るために活動する姿。人と動物が互いに傷つけあわないために大切なのは、「餌」や「隠れ家」になる物を極力なくし、動物を人里に寄せ付けない環境。それが、共生への道につながるのではないのでしょうか。(高橋)

▼お盆に道の駅津山へ行くと帰省客などで賑わっていました。津山の歴史を感じる写真展の前では、思い出話に花を咲かせる家族の姿も。取材を終え、外を歩いていると、「お父さん、田舎って落ち着くね」と笑顔で話す幼い女の子とすれ違い、ほっこりしました。(森田)

▼ときめき人の取材には姉の綾香さんも同席。「姉の背中を追って陸上を始めた」という滝ヶ平さんに、「気付いたらあつという間に追いつき越えていたけど」と笑う綾香さん。姉妹の絆を感じる一幕でした。かく言う私は、原稿の締め切りに追われヒューヒュー言いながら走り続ける日々です。(添田)



登米市公式ホームページ
<https://www.city.tome.miyagi.jp/>



登米市メール配信サービス
(防犯や防災、市政に関する情報などを配信)
<https://plus.sugumail.com/usr/tome/home>



登米市公式 LINE
(市政、イベント情報などを配信)
<https://line.me/R/ti/p/%40972tqqam>

